

# Tokyo Kasei Press

## 学園新聞

### 第79号

学校法人 渡辺学園  
発行 総務部総務課  
〒173-8602 東京都板橋区加賀  
1-18-1 電話(3961)5226

東京家政大学 大学院  
東京家政大学 大学部  
東京家政大学 短期大学部  
附属女子高等学校・附属女子中学校  
附属みどりヶ丘幼稚園

### 主な内容

- ・年頭所感…………… 1面
- ・箱根仙石セミナーハウス 営業再開!… 1面
- ・東京家政大学と入間市との連携に  
関する基本協定を締結…………… 2面
- ・狭山オリジナルキャラクター  
着ぐるみ完成!…………… 2面
- ・冬に流行する感染症にご注意ください 3面
- ・地球を救おう!省エネで…………… 4面



## 新しい 東京家政大学を

学長 山本和人

## 三大改革は 正念場

理事長 菅谷定彦

理事会の主導で二年九か月前に着手した学園の「教育」「財政」「意識」の三大改革は新年、正念場を迎えます。

二〇一八年から本格化した十八歳人口の減少、政府の東京二十三区の私立大学定員抑制の中、過去二十一年間で既に二十一校減って七十三校になった私立女子大の構造不況下、東京家政大学を中核とする渡辺学園といえども、改革の進展なしには激動の風に吹き飛ばされかねません。

この困難な時代を乗り切るには、三つの改革を学園関係者全員が力を合わせて断行する以外に勝ち残れる道はありません。この一年、学園関係者全員が気を引き締め、改革を前進させましょう。

教育改革では、理事会、教授会が一体になった新方式

謹賀新年 東京家政大学にとって創立二三八年の今年、日本は元号が変わり、平成の時代に区切りがつけられることとなりました。新たな時代に向け、期待が溢れます。

学長になり二年目もあと三カ月。この間、高等教育政策をめぐる動きの速さと、本学における改革の必要性を強く感じてきました。と同時に、菅谷定彦理事長のリーダーシップと教職員の皆様のご尽力により、いくつもの改革を進めていくことができました。心よりお礼を申し上げます。

特に、「二四〇周年とその先を目指して―東京家政大学の将来ビジョン―」を、昨年七月に策定させていただきました。本来であれば、すぐにご披露すべきでしたが、同時進行する改革への取り組みが行われるなか、ここに

で二〇一七年四月選ばれた山本和人学長の主導により、本稿に学長が記した大学の将来ビジョンが二〇一八年七月決定されました。この方針の下優れた特色を強化しつつ、情報化、グローバル化の進展に対応しうる学部、学科再編成も視野に入ってくるでしょう。

財政改革では附属中学・高校の恒常赤字解消を目指し教員、労働組合の協力も得て、定員の半分にまで落ち込んだ生徒確保へ教育力充実とあわせ、教員と理事長、常務理事の賞与カットと教育研究費の削減を実施しています。

来春の新生が篠澤文雄校長、教職員の努力にもかかわらず一定水準まで回復せず、展望も見通せない判断した場合、さらに厳しいコスト削減策に踏み切らざるを得ません。この間長年、お知らせするとともに、学内外の皆様にも知っていただき、本学の今後に期待していただきたいと思います。

一 「ひとの生(Being)を支える学」の構築をはかり、教育・研究する大学

二 多様な人の生き方を認め、支え、家庭・職場・社会で貢献し、グローバル化する時代で活躍する女性を輩出する大学

三 教育・研究の成果を課題解決に生かし、地域・社会のよりよい生活のために還元する大学

四 変化の激しい時代に、卒業生、地域・社会の人々が生涯にわたり学び、能力を高め、生きる力を支援できる大学

五 大学の特色である「ひとの生(Being)を支える学」を生かした産学官民と連携する大学

本学の教育については、赤字を続けてきた幼稚園・ナースリーは板橋区の補助金を得て定員を増やす新方式で、収支均衡に近付ける目途がたちました。

意識改革では、二〇一六年から始めている「あいさつ運動」の展開からスタートしましたが、昨年春の大学人文学部の定員オーバーによる補助金カットは、関係者の情報収集力、教職員間伝達力の内外コミュニケーション不足が原因です。

私はかねてから組織活性化の第一歩はコミュニケーション力強化にあると考え、実践もしてきました。昨年十一月に日本経済新聞紙上で、学園初の本格宣伝広告を掲載したのもその一環です。

新年は「教育」「財政」と並んで学園内外の「意識」改革の浸透にも力点を置きます。

**幼稚園増築園舎  
地鎮祭  
おごそかに**



8月27日、真つ青な夏空が広がる快晴の中、附属みどりヶ丘幼稚園の増築園舎地鎮祭が厳かに執り行われました。神事には氷川神社の豊田宮司をお迎えし、学園と工事関係者約30名が出席しました。宮司の祝詞奏上、地鎮の儀に続き、本学園菅谷理事長、山本学長、金城幼稚園長が工事の無事と安全、みどりヶ丘幼稚園のさらなる発展を祈念しました。平成31年2月の竣工を目指して本格的に工事が進んでいます。ご不便をおかけ

**箱根仙石  
セミナーハウス  
営業再開!**

平成27年5月から休業していた箱根仙石セミナーハウスの営業が、耐震補強の改修工事を経て、昨年9月1日から再開しました。

直会の様子 (大会議室)

神事の様子 (建設予定地)

箱根仙石セミナーハウスは、古民家風の西館と浴室・ミーティングルームの整備されたセミナー館に分かれており、最大23名まで宿泊が可能です。

観光施設に囲まれた立地にあり、四季折々の自然を感じながらお過ごしいただけます。また、掛け流しの温泉や豪華な食事が想い出に色を添えます。

| 区分        | 宿泊     | 日帰り  |
|-----------|--------|------|
| 本学の学生・生徒等 | 1,500円 | 450円 |
| 教職員       | 3,000円 | 550円 |
| 卒業生等      | 3,500円 |      |
| 3歳以上小学生まで | 1,700円 |      |

食事代

| 朝食   | 昼食   | 夕食     |
|------|------|--------|
| 500円 | 500円 | 1,500円 |

★狭山校舎 総務部総務課  
：百周年記念館2階  
：1号館2階

★板橋校舎 総務部総務課  
：百周年記念館2階

狭山学務部総務課

ゼミ合宿やサークル合宿、ご友人とのご旅行で利用してみませんか?

**利用申込方法**

次の窓口にてお申込みください。ご利用の3カ月前からお申込みが可能です。

★板橋校舎 総務部総務課  
：百周年記念館2階

★狭山校舎 学務部総務課  
：1号館2階

夕食

# 東京家政大学と入間市との連携に関する基本協定を締結

平成30年7月6日、入間市役所市長室にて、「東京家政大学と入間市との連携に関する基本協定」締結式が行われました。

この協定は、東京家政大学と入間市が長年に渡り培ってきた協力関係をより一層強化し、様々な分野に関する包括的・継続的な連携と協働を推進することにより、活力ある魅力的な地域社会の形成、発展を図り、もって大学の研究・教育の充実とその展開、市のまちづくり総合政策に寄与することを目的としています。

締結式では、山本和入学長と田中龍夫入間市長がそれぞれの協定書に署名し、協定が締結されました。その後、山本学長から「これまでの実績をもとに、連携協力関係を強化することにより、新たな価値の創造と地域の課題解決につなげることができ、入間市の資源と本学の教育・研究とが有機的に連携することを目指して、今後も地域の『知』の拠点としての役割を果たしていきたい。」と挨拶があり、田中市長から「人口減少局面を迎える中、課題が多々あるが、是非、大学の知見のご指導を頂きたい。また、学校の現場でもアカデミックな研究に繋げ、互いに実りのある連携協力により、成果を得ることができるとを期待している。」との挨拶がありました。

締結式には、入間市から教育長、企画部長、こども支援部長、企画部次長、企画課長、本学からは、総務部長、狭山学務部事務部長、地域連携推進センター事務局長が出席しました。



田中龍夫入間市長(左)と山本和入学長(右)



当日出席した入間市と大学関係者

## 第8回 渡邊辰五郎賞

2月 末決定

日本近代の黎明期である明治時代の偉大なる教育家として評価されている渡邊辰五郎の偉業を讃え、後世に伝えるため、平成23年度に創立130周年を記念して「渡邊辰五郎賞」を創設しました。渡邊辰五郎賞は、本学の建学の精神である「自主自律」に相応しく、社会で活躍するとともに貴重な貢献をした卒業生を称えるものです。

\*渡邊辰五郎賞(1名) 記念メダル及び副賞(30万円)  
\*渡邊辰五郎奨励賞(2名) 記念メダル及び副賞(10万円)

既に応募は、12月31日に終了し、現在、渡邊辰五郎賞選考委員会にて、選考を進めており、2月末日に決定します。詳細については、学園のHPをご覧ください。  
(総務課内「渡邊辰五郎賞」事務局)



## 第58回緑苑祭 開催される

早朝からの雨もすっきり上がり青空が覗く中、板橋では10月27・28日狭山では10月28日に緑苑祭が開催されました。

今回のテーマは「祭(まつり)短し華めけ乙女」。2日間という青春の一瞬を一杯輝き、女子大ならではの華やかな学園祭を造りたいたいという思いが込められました。



狭山校舎

本年度で5回目となる狭山緑苑祭は、リハビリテーション学科を加え、新たな一歩を踏み出しました。今回のテーマは「花より家政」。学生の『実像』を見てほしいという力強い思いが込められました。

当日はさわやかな秋晴れの下、多くの方にご来場いただきました。狭山キャンパスオリジナルキャラクター「かせいのモリタン」と「かせいのモリリン」が初登場したオープニングセレモニーを皮切りに、本部企画によるお笑いライブ・声優トークショー・わくわく動物村・東京オリンピックに先立ち、バラリンピック日本代表選手によるボクチャ体験教室・抽選会、参加団体による手話歌・音楽劇・ダンス発表・軽音ライブ、学科の特性を生かした企画(看護体験・療法体験・子どもの縁日)などを実施しました。



学生・教職員・地域の方々のご支援の中、狭山緑苑祭実行委員の奮闘で成功裏に終了することができました。



狭山校舎オープニングセレモニー

緑苑祭初日の10月27日、85周年記念館学生食堂にてホームカミングデーが開催されました。今回は、昭和43年・53年・63年・平成10年の大学・短期大学部及び平成12年の大学院卒業生が対象でした。全国各地から316名の卒業生が参加され、懐かしい恩師や久しぶりに再会したクラスメイトとの旧交を温め、和やかなひと時を過ごしました。

この会は平成6年の「校祖渡邊辰五郎生誕150周年記念事業」を機に始まり、今回で25回目となります。

「かせいのモリタン」と「かせいのモリリン」は、狭山キャンパス正面の両脇にそびえる二本のメタセコイアの木がモチーフになっており「かせいの森」で生まれたメタセコイアの妖精です。

写真撮影も実施、子どもたちにも囲まれ大人気でした。今後も狭山緑苑祭を始め、オープンキャンパス等の学校行事で多くの方と交流し、東京家政大学狭山キャンパスを更に盛り上げていきます。どうぞ応援をよろしくお願いいたします。

10月28日(日)狭山緑苑祭のオープニングセレモニーにおいて、東京家政大学狭山キャンパスのオリジナルキャラクター完成のお披露目を開催しました。「かせいのモリタン」と「かせいのモリリン」は多くの方に見守られながら、無事にデビューを果たしました。写真撮影も実施、子どもたちにも囲まれ大人気でした。

狭山オリジナルキャラクター「かせいのモリタン」❤️「かせいのモリリン」です。着ぐるみ完成！ よろしくお願ひします！



※かせいのモリタン※  
オレンジ色のやさしいおしゃれな女の子です。秋の紅葉したメタセコイアのイメージで、頭の上にメタセコイアの実とハナミズキのお花をつけています。

※かせいのモリリン※  
緑色の元気な男の子です。春から夏のメタセコイアのイメージで、頭の上にメタセコイアの葉をのせています。かせいの森をジョギングすること、人の手助けをすることが趣味です。

好きな食べ物  
冷たい狭山茶、寮生が作る梅ジュース、かせいの森に実るキウイ、ブルーベリー、タラの芽、ふきのとう、かりんの実、銀杏など。

日課  
狭山キャンパスに通う学生たちを見守ること。

図書館のメタセコイア

## 学園の防災への取り組み

平成30年は日本各地で相次いで災害が発生しました。6月に「大阪府北部地震」、9月に「北海道胆振東部地震」が発生しました。暴風雨による被害もありました。

こうした災害に対して学園は、学生・生徒・乳幼児、教職員・その他関係者等の安全を確保するために、「防火・防災委員会」を設置し、災害発生時の対応や防災訓練の計画・実施等防災に取り組んでいます。

大学・短大は板橋・狭山両校舎で緑苑祭前に、学生・乳幼児・教職員等が一同に参加し防災訓練を実施しています。また本学は建物の耐震化、AEDの配置、非常食等の備蓄等を計画的に行い、責任を果たすよう努めています。その一環として毎年、大短新入生には非常食セットを配布しています。

今後、首都圏直下型地震は高い確率で発生すると言われています。皆さんには日頃から「自助(自分の身を守る)・共助(お互いを助け合う)」を意識し、実践できるようにお願いします。



たくさんの卒業生が集まりました

平成30年は日本各地で相次いで災害が発生しました。6月に「大阪府北部地震」、9月に「北海道胆振東部地震」が発生しました。暴風雨による被害もありました。

こうした災害に対して学園は、学生・生徒・乳幼児、教職員・その他関係者等の安全を確保するために、「防火・防災委員会」を設置し、災害発生時の対応や防災訓練の計画・実施等防災に取り組んでいます。

大学・短大は板橋・狭山両校舎で緑苑祭前に、学生・乳幼児・教職員等が一同に参加し防災訓練を実施しています。また本学は建物の耐震化、AEDの配置、非常食等の備蓄等を計画的に行い、責任を果たすよう努めています。その一環として毎年、大短新入生には非常食セットを配布しています。

今後、首都圏直下型地震は高い確率で発生すると言われています。皆さんには日頃から「自助(自分の身を守る)・共助(お互いを助け合う)」を意識し、実践できるようにお願いします。

訓練内容は、授業中に震度6クラスの地震発生、その後火災発生を想定した通報、伝達、消火、避難、応急救護訓練や、消防署の指導による実技訓練があり、水消火器放水訓練、煙体験ハウス・起震車体験、AED使用訓練を行います。

幼稚園、中学・高校、学寮でも定期的に防災訓練を実施しています。



10月11日板橋：大短防災訓練にて煙体験ハウス・起震車体験

### 幼稚園

10月14日に運動会が開催されました。

天気が不安定で気温も低かったため、体育館での開催となりましたが、子ども達は天気や気温にも負けず元気いっぱい競技や遊戯に取り組みました。

年少児は、ペンギンになりきって氷や海を越え、お部屋さんのお母さんからアイスをもらいます。大きなアイスを抱えて走る姿には思わず笑顔がこぼれました。化石発掘隊に変身した年中児は化石を見つけると、お父さん博士に本物かどうかの判定を受けます。見つけた化石を集めてみると、大きな恐竜の姿になり、子ども達は大喜びでした。年長児は宇宙をテーマにした障害物競争をし、ロケット発射でジャンプをしたり、天の川の平均台を渡ったりしました。ダイナミックな動きはさすが年長組さんです。



みんなで一緒に踊ろう

### 図書館

#### 狭山緑苑祭へ参加しました!

10月28日(日)に開催された狭山緑苑祭に、狭山図書館が学生ボランティアと協働し「お気に入り」の企画で参加しました。当日は大盛況となり、572名ものご来場がありました。



狭山緑苑祭での展示の様子

### 図書館総合展へ行ってきました

今年度も、パシフィコ横浜にて10月30日(火)〜11月1日(木)の3日間行われた第20回図書館総合展へ、学生が参加してきました。



図書館総合展での様子

### 博物館

#### 特別企画展

#### 和装モダン

#### 好評のうちに終了



企画展展示風景

特別企画展「和装モダン」では、大正から昭和時代前期までの着物を中心に展示し、和装が日常着であった時代の華やかでモダンな和の装いをご紹介します。



人気投票コーナー



体験型コーナー「きものコーディネート」

「服装が当時の女性の生き方や世相を反映している興味深かった」等の感想をいただきました。

会期中は、講演会やスライドトーク等のイベントを開催し、多くの方にご参加いただきました。また、体験型コーナー「きものコーディネート」は、楽しんでいただけたようです。

10月21日(日)に運動会を行いました。今年、「夢、希望、未来」をテーマに、競技や遊戯に取り組みました。



4、5歳児によるリレー



夢に向かって

夢のボード

チームを見て悔しくて泣きながらも最後まで走り切る姿に、会場中が感動に包まれました。

運動会を通して一生懸命に取り組んだ経験は、かけがえのないものになったことでしょう。

夢のボードは、先にご紹介したように、夢のイメージを絵や言葉で表現し、夢に向かって頑張る姿を写真や言葉で表現する活動です。



大会に出場した中学3年秋葉保華さん

### 森のおうち

10月21日(日)に運動会を行いました。今年、「夢、希望、未来」をテーマに、競技や遊戯に取り組みました。

3、4、5歳児の競技「夢に向かって」では、異年齢の3人組で走り、「そうだっ」と考えた夢のボードをつくりあげました。

今年から新たに4、5歳児によるリレーを取り入れ、大歓声の中、どの子どもも力いっぱい走る姿に年中長児のたくましさを感じました。

また、アンカーの年長児は、先にゴールしたチームを見て悔しくて泣きながらも最後まで走り切る姿に、会場中が感動に包まれました。

運動会を通して一生懸命に取り組んだ経験は、かけがえのないものになったことでしょう。

| 所属      | 貸出日             | 返却期限日   |
|---------|-----------------|---------|
| 大1-3・短1 | 1/17(木)~3/28(木) | 4/12(金) |
| 院在学年    | 1/17(木)~3/12(火) |         |
| 大4・短2   | 1/17(木)~3/16(土) | 3/16(土) |
| 院卒業学年   |                 |         |

  

| 所属    | 貸出日            | 返却期限日   |
|-------|----------------|---------|
| 大学1-3 | 1/7(月)~3/26(火) | 4/10(水) |
| 大学4   | 1/7(月)~3/16(土) | 3/16(土) |

冬に流行する代表的なウイルスに「インフルエンザウイルス」と「ノロウイルス」があります。これらウイルスは1年を通して空気中に存在しています。特に冬季に流行するウイルスです。

予防接種をお勧めします。インフルエンザの流行期は例年1月〜2月頃です。インフルエンザワクチンを接種すると、血液中にウイルスに対する抗体が産生されます。

健康な体作りには必要なこと。質の良い睡眠、栄養バランスの良い食事、適度な運動が大切です。

### 中学校・高等学校

#### 生徒の新たな挑戦

10月6日、高円宮杯全日本中学校英語弁論大会東京都予選に、附属中学校から初めて生徒が出場しました。

大会に参加した感想を次のように話してくれました。「このお話をいただいた時は、うれしきよりも不安の方が大きくなりました。」

### 保健センター

#### 冬に流行する感染症にご注意ください!

マスクの着用、うがい、手洗い、ノロウイルス

★予防 原因は感染した2枚貝を食べておこる食中毒ですが、嘔吐物の飛沫から感染することがあります。

学修・教育開発センター

学修・教育開発センターの活動等について

学修・教育開発センター(以下CREED)では、学生の主体的な学びを支え、伸ばすための活動に取り組んでいます。以下、①FD・SD、②IR、③学生の主体性開発に分けて紹介します。

①FD・SD(エフディー・エスディー)

FD・SDとは、大学教育の質の保証・向上のために、計画的な研修の総称です。授業の内容や方法の改善を図るための研修をFD、大学の教育研究活動の適切な効果的な運営を図るための研修をSDとよびます。CREEDは、毎年9月に行う教職員研究会をはじめ、多くの研修や講演会を企画・運営しています。

②IR(アイアール)

IRの分析結果を踏まえ、CREEDは、学生が主体性を発揮する機会の創出にも力をかけています。

③学生の主体性開発

「家政大を、自分たちの学生生活をよりよくするため」という標語を掲げて活

動する学生グループです。これまで企画運営した「学生と教職員の交流会」「新入生歓迎交流会」は参加者に大好評でした。今後更なる活躍を期待しています。【スタートアップセミナー 自主自律】平成31年度に開講する自校教育科目です。家政学部・人文科学部の一年生全員が、学科横断の小グループで学びます。協同学習により主体的に課題に取り組みながら、建学の精神「自主自律」の礎を築くことを目標としています。

生涯学習センター

生涯学習センターでは、在学中から卒業後まで学べる講座を公開講座として開講しています。就職活動に役立つキャリア支援・資格取得講座などでは、社会人として役立つパンクン(MOS Word/MOSExcel)や秘書技能検定準1・2級、日商簿記3級対策講座や保育士資格筆記対策講座及び保育士資格実技試験対策講座などがあります。また、学内で受験できるTOEIC® IPテストも実施しています。



公務員講座 秘書技能検定準1・2級対策講座 MOS Word2013対策講座

新設 就活に役立つ「話しことば」と「コミュニケーション」検定講座開講

話し方は人に与える印象を大きく左右します。初対面の相手との会話やビジネスシーンなどはとても大事な場面です。様々な職場でその専門知識を持っていてもわかりやすく説明する能力が不可欠です。どんな場面でも対応できる「話しことば」を身につけましょう。3級2級とあります。筆記テスト30分、リスニングテスト20分、スピーキングテスト5分、学内での受験が可能です。

ビューマンスライフ 支援センター

ワークバランスin農業女子プロジェクト

就職選択の一つとして農業を考える「ワークライフバランスin農業女子プロジェクト」を2017年にスタートさせました。仕事をしながら結婚、妊娠、出産、子育てをしながらこなす女性のロールモデルとして、農家の嫁に着目し、「嫁」ではなく、起業家や従事者としてのビジネス形態と女性ならではの農業のあ

り方を模索していきます。本取組は農林水産省から高く評価され、同省が推進する女性農業者の能力を社会に活かし、新規参入の若手女性の就農者を拡大させることを目的とした「農業女子PJ」のパートナー校に本学が選出されました。



あさる野市農地視察の様子

強会を行い、10月は、関東農政局との連携による「東京の農地をめぐるバスツアー」を企画し、学生13名と

共に、生産現場、直売所、廃校になった小学校を改築した農泊研修センターの視察および新規就農者との意見交換会を実施しました。

緑苑祭では、農業体験で収穫した果実や、規格外の食材を利用した「もったいないカフェ」を出店。11月には、農林水産省主



緑苑祭「MOTTAINAI CAFE」提供メニュー

催し「ごはん会議」や、国産梅の継承をする「梅ラボ企画」など、農業支援活動に

ニュースファイル

看護学科2年生澤山あおいさんが世界ジュニアパワーリフティング選手権で金メダルを獲得

澤山さんは9月2日から8日に南アフリカ共和国のポチエフストルームで開催された第36回世界ジュニアパワーリフティング選手権の女子47kg級に出場しました。得意のスタワットで第1位(152.5kg)、それに続くプレスで第2位(82.5kg)、デッドリフトで第3位(137.5kg)の成績を収め、3種目総合で見事に輝きました。



スクワットが決まった瞬間



表彰台での勇姿

特別教養講座 映画「食べる女」試写会と筒井ともみ氏による講演会が実施

9月13日(木)に映画「食べる女」(9月21日公開)の試写会と映画の原作・脚本を手掛けた筒井ともみ氏による講演会が開催されました。

映画では、8人の女性がそれぞれの幸せを模索している姿が美しい「ごはん」とともに描かれています。女性の幸せ、日々のごはんの大切さを改めて考えるきっかけとなる映画に学生たちも真剣かつ共感しながら鑑賞していました。



筒井ともみさんと記念撮影

試写会の後に行われた筒井ともみ氏による講演会では学生からの質問にもお答えいただき、恋愛、食、映画の秘話など幅広いお話を伺いました。

地球を救おう! 省エネで

夏の熱波・豪雨・大型台風の頻発等、今日、地球規模で異常気象が起きています。原因は温室効果ガスCO2の増加にあると言われてい

削減未達成のエネルギー量相応の負担金を東京都に支払わなければならない。皆様

削減計画が求められています。本学でも17%のエネルギー削減が東京都から課せられて

三井ホールCREEDO室町にて開催された「きものサロネ」

きもの優秀作品展」に服飾美術学科卒業研究の学生作品が展示されました。



会場の様子

谷川俊太郎さんと詩で話そう「こども・ろうじん」開催

11月22日板橋図書館ラザにKasei no Wa特別企画「谷川俊太郎さんと詩で話そう「こども・ろうじん」が開催されました。

学生記者募集
学園新聞 TOKYO KASEI PRESSでは、学生記者を募集しています。
学生ならではの目線で学園の情報を発信しませんか?!
興味のある学生は板橋・総務課までお越しください。



谷川さんを囲んで朗読をしました ワークショップの様子



谷川俊太郎さん